

2023年度テーマ

「教育現場への更なる参入と認知層の拡大」

全国で初めて現役教師が参加したオリジナルイベント!

やまがた海洋塾2023

全国で初めて、現役教師4名が参加したオリジナルイベントを実施。教師に対する地元根差した海洋教育の理解度深化と、教育者目線からのオリベへのフィードバックを両立させたモデルを確立することができた。参加教師が自分の学校の授業に持ち帰ることで、海プロの学びが自発的に教育現場に波及する大きな一歩となった。



渚の交番やプロスポーツチームなど 多様な異業種と連携

小学生が海洋学習のために集う「渚の交番カモンマーレ」を多数活用したイベントや施設内での取材動画の放映、プロサッカーチーム「モンテディオ山形」と連携した拾い箱企画など、様々な団体との連携を実施。異業種からも賛同を得ながら官民間問わずこれまで培ったネットワークを有効活用した事業を展開した。



他分野イベントでの 認知度調査と拡大

県内外から参加者が集まる様々なイベントでコア層である小学生以外の層へのアプローチを強化。参加者へのアンケートの結果、県内では8割が海プロを認知していた。



2023年度成果の一部

連携商品を全国販売!

事業に賛同した地元の海鮮料理店と連携し、山形産にこだわったオリジナルの味噌玉を開発。パッケージはイベントに参加した子どもたちが思いを込めたイラストを採用。県内・東京の物産展やECサイトで全国販売する。



イベント&商品開発

灯台の魅力や文化を学ぶツアーと灯台をイメージした料理、ファンが思わず関心を持ってしまうオリジナル拾い箱&実際のごみの展示など、楽しみながら海に関心を持たせる仕掛けを工夫。SNSでも反響を呼び、フォロワー増にも寄与。



2024年度の
事業推進テーマは

「次代との共創」

今年度は小学校での出前授業や教師のオリジナルイベント参加などの新たな取り組みで、主に小学校の教育現場に海プロの学びを波及することができた。来年度はこれからの時代=「次代」を担う高校生をメインプレイヤーとした立体的な番組企画やリアルイベントを行政や連携企業を巻き込みながら行う。

また、若年層が持つSNSとリアルの高い発信力・拡散力とエリア事務局が持つネットワークを活かして相互の情報を発信し合い更に拡散させることで、より密接に官民ともに連携したネットワークを構築する。